

新図書館等整備事業

新図書館整備課

H25当初：827,527千円（一）147,694千円
（H24当初：258,786千円（一）28,977千円）

事業概要

県立図書館と高知市民図書館本館を合築により新たに整備し、図書館機能の充実と効率的な運営を図る。
また、点字図書館とこども科学館（仮称）を併設した複合施設として整備する。

期待される効果

- ・県民・市民の読書環境・情報環境の充実（新図書館）
- ・視覚に何らかの障害のある県民・市民への読書支援や情報提供の拠点施設としての役割の充実（点字図書館）
- ・次代を担う創造性豊かな人材の育成、科学的な見方や考え方を養う知的創造活動の場の提供（こども科学館（仮称））

現状・課題

昭和40年代に整備された現在の県立図書館と高知市民図書館本館は、いずれも施設の狭隘化、老朽化が著しく、新しいサービスの展開が困難な状況であり、新たな施設の整備が必要になっている。

事業目標

平成27年度中の開館を目指す。

実施内容

建設予定地である追手前小学校敷地東部分の埋蔵文化財発掘調査を行うとともに、建築工事に着手する。
また、新図書館において、県立図書館と高知市民図書館の窓口を一本化した形でサービスを提供していくため、それぞれの図書館情報システムを統合した新たなシステムの構築を進める。

建築工事請負費	569,450千円
<H25~27 債務負担行為額 9,020,941千円>	
建築工事監理委託料	15,548千円
<H25~27 債務負担行為額 88,103千円>	
埋蔵文化財発掘調査委託料	75,023千円
<H25~26 債務負担行為額 36,162千円>	
新図書館情報システム等構築等委託料	135,502千円
<H25~32 債務負担行為額 550,035千円>	
事務費等	32,004千円

整備スケジュール（見込み）

